



NAISTワークショップ

超サイバー社会における長期記録: InfoEver

本ワークショップでは、超サイバー社会におけるデジタル情報の長期保存記録システムの方向性について、情報科学, 物質科学, 社会科学の視点から議論する。ブロック・チェーンを応用した分散共有システムやインテリジェントなメモリ媒体とデバイス、さらにこれらの構想が受け入れられる社会モデルの実現可能性を探る。

日時： 平成28年3月7日（月）13:30-17:00（13:00 開場）

会場： けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK) 会議室

<http://kick-kyoto.com/access/>

参加費：無料

申込み：事前申込みは必要ありません。当日は受付にてお名刺をお渡し下さい。

主催： 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 研究推進機構

1. 開会挨拶 横矢直和（奈良先端大 研究担当理事・副学長） 13:30
2. 巻頭言 長尾 真（公益財団法人国際高等研究所 所長） 13:35
3. 基調講演 13:50
 - 1) 「超長期ストレージデバイス・システムの研究開発動向と課題」
河村誠一郎（科学技術振興機構 研究開発戦略センター フェロー）
 - 2) 「Bitcoinにおけるブロック・チェーン技術と応用可能性」
笠原正治（奈良先端大 情報科学研究科 教授）
4. パネルディスカッション 15:00
「超サイバー社会における長期保存記録システムの方向性を探る」
ファシリテーター：野島秀雄（奈良先端大 戦略企画本部 特任教授）
パネリスト：（50音順）
飯田 元（奈良先端大 情報科学研究科 教授）
笠原正治（奈良先端大 情報科学研究科 教授）
片山信子（国立国会図書館 関西館 館長）
河合 壯（奈良先端大 物質創成科学研究科 教授）
河野浩之（南山大学 理工学部 教授）
河村誠一郎（科学技術振興機構 研究開発戦略センター フェロー）
木戸出正繼（サイバー京都研究所 所長）
竹林 一（オムロン株式会社 CTO付 経営基幹職）
中島英明（アステック株式会社 システム開発事業部 部長）
福永 泰（日本電産株式会社 専務執行役員 中央モーター基礎技術研究所長）
渡邊克也（日本文書情報マネジメント協会 アーカイブ委員会 委員）
5. 勉強会発足の提案 笠原正治（奈良先端大 情報科学研究科 教授） 16:45
6. 閉会挨拶 湊小太郎（奈良先端大 研究推進部門 部門長） 16:55

問い合わせ先 奈良先端科学技術大学院大学 戦略企画本部 野島秀雄（特任教授・シニアURA）

TEL 0743-72-5619 Email nojima@rsc.naist.jp

けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)へのアクセス



- ◆電車・バスでお越しの方
- ・近鉄京都線「新祝園」駅またはJR学研都市線「祝園」駅下車
西口より路線バス(約8分)
バス1番乗り場56・36・37系統
「公園東通り」下車
- ・近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘」駅下車
路線バス(約21分)
バス1番乗り場56系統
「公園東通り」下車



KICK フloor 図